

富士見市議会だより

「ふじみのMACHIfes」の取組を議会がインタビュー



取材：令和8年5月

ふじみのMACHIfesとは？

「人と人とのつながりを生み出すこと」をコンセプトに、地域の店舗、団体、ボランティア、学生など多くの人々が関わりながらつくり上げている地域イベントです。今年は、5月10日に勝瀬原記念公園で開催され、約8千人が来場しました。飲食、雑貨、ワークショップなどの多彩な出店に加え、幅広い世代が交流する場として、会場は大きなにぎわいを見せました。

このイベントについて、ふじみのMACHIfesの運営団体であるエリアTJ18及びACR Planning 合同会社代表の岡固まゆみさんにインタビューしました。



ふじみのMACHIfesのシンボル「アンブレラ・スカイ」

① はじめたきっかけ

岡固さんは、ふじみ野駅周辺に商店街がないことをきっかけに、「商店街がないまちのコミュニティづくり」をコンセプトとして活動を始めました。

その思いに共感したメンバーが集まり、「エリアTJ18」が誕生しました。岡固さんは、ハンドメイドイベントを主催していた経験を生かし、「まずはイベントを開催しよう」と考えたことが、ふじみのMACHIfesの始まりだったそうです。

2023年の第1回開催では、ふじみ野駅西口で7団体による出店からスタートしました。まだコロナ禍の影響が残る中、制限の多い特別な運営方法でしたが、2千人を超える来場者を迎えました。

② どんなイベントを目指しているか

単なるイベントではなく、人と人とのつながりが生まれる場を目指していると話してくださいました。来場者だけでなく、出店者、ボランティア、中高生、大学生、地域の店舗など、多くの人が関わりながら運営を支えていることも、本イベントの特徴です。

インタビューで特に印象的だったのは、「支えている人たちを見てほしい。」という言葉でした。「イベントは、表に立つ人だけでは成り立ちません。裏側で支えてくださっている方々がたくさんいます。」とのことでした。今年は「夢がひらき、叶うまちに」をテーマに、「やってみよう」という気持ちや、小さな挑戦が生まれる場になればとの思いも込められていました。

③ やっていて大変なこと

開催に当たっては、安全対策、関係機関との協議、近隣店舗への説明など、多くの準備と調整が必要だったそうです。

「安全面については、特に丁寧に準備を重ねました。資料を作り、一つずつ説明しながら進めていきました。」と話してくださいました。

また、イベントだけが良くても運営は、成り立たないため、周辺店舗との関係づくりも大切にしており、近隣の店舗の皆さんに理解していただきながら続けていくことが大事だと考えているとのことでした。



ふじみのMACHIfesへの思いを語る 岡固まゆみさん

④ 嬉しかったこと・印象に残っていること

地域の方々やボランティアの皆さんの存在が印象に残っているそうです。

特に、中高生ボランティアの皆さんが最後まで撤収作業を手伝ってくれたこと、当日には、地域の店舗の方から「地域のにぎわいにつながった」という声も寄せられ、地域全体で支えている実感があつたとのことでした。

さらに、「来年も参加したい」「また手伝いたい」といった声に加え、イベントのお客様や関係者から「この時期に、ふじみ野に帰ってきます」と声を掛けてもらえることも、大きな励みになっているとのことでした。「自分にとって大切な場所が、誰かにとっても大切な場所になっていることが、とても嬉しいです。」と話してくださいました。

⑤ 今後に向けた思い

今後は、より多くの人が地域活動に関われる環境を創っていきたく考えています。

「若い世代が、自然に地域と関わり、将来的に支える側になってくれたら嬉しいです。」と話してくださいました。

また、「ここなら参加できる」「ここなら挑戦できる」と感じられる場を、今後も広げていきたいとのことでした。ふじみのMACHIfesの詳細は、公式ホームページをご確認ください。

また、イベント発祥の地であるふじみ野駅西口では、毎月第2日曜日にミニイベント「GOOD SUNDAY STREET」を開催しています。

⑥ 市民の皆さんへのメッセージ

「ぜひ、一緒に地域を盛り上げていけたらと思います。イベントは、実行委員会だけでつくるものではなく、地域の人たちとともにつくり上げていくものです。来てくださる方、支えてくださる方、関わってくださる方、皆さんのおかげで成り立っています。」

今回インタビューを行い、ふじみのMACHIfesは、人と人とのつながりを生み出しながら、地域の新たな交流や挑戦につながる場となっていると感じました。ぜひ一度足を運んでいただければと感じます。

トピックス

令和8年第2回（6月）定例会が6月2日（火）から6月24日（水）までの23日間にわたって行われました。今定例会では、令和8年度富士見市一般会計補正予算をはじめ、25件の議案等が市長から提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決・承認・同意しました。

市政一般質問

市民の皆さんの生活にかかわる諸問題
や富士見市の課題などについて市議会
議員が市に対して質問を行いました。



伊勢田 幸正 無会派日本維新の会



①国民医療費を下げる取組について

②産業団地整備事業について

③進出する企業で、産業団地に勤務する従業員の数、事業者の計画によると、約950人である。

④従業員は、医師の判断により、同じ処方箋を最大3回利用できるもので、患者にとっては通院にかかる時間や費用の負担軽減につながるメリットがある。国民健康

⑤安心して安全な商店街路路について

⑥商店街の現状は、設備の老朽化が進み、維持管理の負担を懸念し52基が撤去に至る。各商店会に管理体制を検討いただき、維持・管理できる自律的な運営体制が整えられるよう支援する。

⑦防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

⑧市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

⑨今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

⑩撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

⑪市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

⑫今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

⑬撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

⑭市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

⑮今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

⑯撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

⑰市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

⑱今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

⑲撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

⑳市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㉑今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㉒撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㉓市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㉔今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㉕撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㉖市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㉗今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㉘撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㉙市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㉚今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㉛撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㉜市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㉝今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㉞撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㉟市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㊱今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㊲撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㊳市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㊴今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㊵撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㊶市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㊷今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

㊸撤去後の防犯面の考えは、防犯に寄与しているため、撤去の場合は明るさの確保を判断し防犯灯を設置する。

㊹市内に活動している状況は、組織体制や運営方法の見直しがあり、15校は存続し、3校は別組織になった。

㊺今後の捉え方は、社会情勢や保護者のニーズに応じて多様な形態に変容していくと捉えるが、重要なことは、子どもたちの成長を支える体制の維持と考える。

松本 剛(21未来クラブ)



①学校教育行政について

②学校教育施設における大規模改修の現状と課題は、多くの施設で老朽化が進んでいるので、安全・安心に学校生活を送れる教育環境の整備に努めている。課題は労働単価の上昇、建築資材調達不安定化や価格高騰、工事工程の複雑化による工期の長期化などがある。

③児童生徒の安全面に問題がある場合には、可能な限り速やかに対応していきたい。

④地域公共空間計画について

⑤計画策定を見据え、どのような計画策定を考えているか。

⑥現在の市内公共交通の維持・継続が基本と考えているが、市民の移動利便性の向上に資する、持続可能な適切な望ましい地域公共交通ネットワークを示す計画となるよう検討する。

⑦示板等で広く周知していく。また、事業区域内に登録している法人・共同住宅の市民にも同様の告知をしていく。

⑧住所変更の手続支援は、「住所変更の手引き」を作成し配布をしていく。法人については「商業登記の手引き」を併せて配布予定である。

⑨まちづくり審判制度

⑩本市への寄附の状況は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

⑪鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

⑫浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

⑬鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

⑭浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

⑮鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

⑯浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

⑰鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

⑱浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

⑲鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

⑳浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉑鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㉒浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉓鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㉔浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉕鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㉖浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉗鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㉘浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉙鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㉚浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉛鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㉜浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉝鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㉞浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㉟鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㊱浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㊲鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㊳浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㊴鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㊵浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㊶鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㊷浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㊸鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㊹浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㊺鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㊻浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

㊼鶴瀬駅西口の町名地名変更の市定が、地権者以外に市民への告知方法は、広報「富士見」や市の掲

㊽浄水場の老朽化対策は、2施設の水田池(タンク)が50年を超えており、更新検討を始める時期と考える。

小泉 陽(21未来クラブ)



①学校の課外活動における移動手段について

②教育委員会の対応は、今般の事故を受けて、校長会で部活動を含む校外行事における移動時の安全確保の徹底の注意喚起をした。今後、児童生徒が安心して課外活動ができるよう、安全な移動手段の徹底に努める。

③市内公共交通について

④市内循環バスの課題は、現在の運行事業者が継続して運行できるよう、支援が必要と考えている。今後、市内循環バスの役割を整理し、より効果的効率的な運行について検討する。

⑤地域ボランティア等による移動手段の提供について

⑥高齢者の移動支援の展開に向けた見通しは、具体的な動きにつながる活動紹介のDVDを活用し、様々な団体に働きかけを行うっていく。

⑦高齢者の居場所、活動の場としての役割を市はどう受け止めているのか。

⑧利用してきた方にとって重要な活動拠点、居場所、憩いの場だと認識している。

⑨利用団体には令和10年に取り壊しの方針と受け止められる説明があったと聞く。廃止あきで進めているのか。

⑩現時点で廃止・解体の確定した計画はない。

⑪ふじみ野市のエコパは1日に約600人が利用する高齢者福祉施設と聞いている。びん沼荘も単に廃止するのはなく、高齢者福祉の拠点として位置づけ、交流・健康づくり・孤立防止の機能を継続すべきではないか。

⑫機能を損なうことなく発達させ、交流センターや公民館など、今ある施設を有効に使っていく。

⑬仕様書を満たしていない運営は契約の履行として適切と言えるのか。

⑭事業の継続は保護者の就労支援の観点から極めて重要と判断し、一部緩和して運営を始めていた。また、労働者との関係も悪化している。現場からは、事務職や理学療法士などの専門職を含めた職員体制の強化を求める声がある。人員や職種の拡充について市の見解は、増員の必要性は感じていて、第10期高齢者保健福祉計画策定時に検討する。

⑮放課後児童クラブについて

⑯入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑰支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

⑱放課後児童クラブについて

⑲入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑳支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉑放課後児童クラブについて

㉒入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉓支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉔放課後児童クラブについて

㉕入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉖支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉗放課後児童クラブについて

㉘入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉙支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉚放課後児童クラブについて

㉛入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉜支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉝放課後児童クラブについて

㉞入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉟支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊱放課後児童クラブについて

㊲入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊳支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊴放課後児童クラブについて

㊵入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊶支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊷放課後児童クラブについて

㊸入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊹支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊺放課後児童クラブについて

㊻入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊼支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊽放課後児童クラブについて

㊾入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊿支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

宮尾 玲(日本共産党)



①高齢者あんしん相談センターについて

②現場からは、事務職や理学療法士などの専門職を含めた職員体制の強化を求める声がある。人員や職種の拡充について市の見解は、増員の必要性は感じていて、第10期高齢者保健福祉計画策定時に検討する。

③放課後児童クラブについて

④入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑤支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

⑥放課後児童クラブについて

⑦入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑧支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

⑨放課後児童クラブについて

⑩入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑪支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

⑫放課後児童クラブについて

⑬入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑭支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

⑮放課後児童クラブについて

⑯入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑰支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

⑱放課後児童クラブについて

⑲入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

⑳支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉑放課後児童クラブについて

㉒入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉓支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉔放課後児童クラブについて

㉕入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉖支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉗放課後児童クラブについて

㉘入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉙支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉚放課後児童クラブについて

㉛入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉜支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㉝放課後児童クラブについて

㉞入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㉟支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊱放課後児童クラブについて

㊲入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊳支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊴放課後児童クラブについて

㊵入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊶支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊷放課後児童クラブについて

㊸入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊹支援の単位は現状を維持する。児童数に応じた補助員の適切な対応を求めている。常勤支援員の不足を聞いているが、新指定管理者は正規職員を何人採用したのか。

㊺放課後児童クラブについて

㊻入室児童数が増えたが、支援の単位や補助員を増やす対応はとらないのか。

㊼支援の

令和8年第2回(6月)定例会 審議結果

全会一致の議案等	議案等 番号	議案等の名称	議案等 番号	議案等の名称
	44	富士見市役所出張所設置条例等の一部を改正する条例の制定について	62	富士見市固定資産評価員の選任について
	45	富士見市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	63	専決処分の承認を求めることについて
	47	富士見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	64	専決処分の承認を求めることについて
	48	富士見市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	66	専決処分の承認を求めることについて
	49	富士見市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	67	専決処分の承認を求めることについて
	50	富士見市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	報告1	令和7年度富士見市一般会計継続費繰越計算書について
	51	富士見市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	報告2	令和7年度富士見市一般会計繰越明許費繰越計算書について
	52	富士見市水道事業の設置等に関する条例及び富士見市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	報告3	令和7年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
	53	令和8年度富士見市一般会計補正予算（第1号）	報告4	令和7年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
	55	令和8年度富士見市介護保険特別会計補正予算（第1号）	報告5	令和7年度富士見市水道事業会計予算繰越計算書について
	56	富士見市道路線の認定について	報告6	令和7年度富士見市下水道事業会計予算繰越計算書について
	57	富士見市道路線の廃止について	諮問2	人権擁護委員の推薦について
	58	富士見市道路線の変更について	議6	市長の専決処分指定事項に関する件の一部を改正する件について
	59	工事変更請負契約の締結について	議13	核兵器禁止条約第1回再検討会議にオブザーバーとして参加を求める意見書の提出について
	60	工事変更請負契約の締結について	議14	住まいの安定と居住支援の抜本的強化を求める意見書の提出について
	61	工事変更請負契約の締結について	議15	ドナーミルクの利用拡大に向けた措置を求める意見書の提出について

※「報告」については、採決の対象ではありません

○賛成 ×反対

賛否の分かれた議案等

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ					草の根				公明党			日本共産党			(国)	(立)	(維)		
			松本剛	小泉陽	佐野正幸	田中栄志	斉藤隆浩	村元寛	加賀奈々恵	熊谷麗	勝山祥	今成優太	篠田剛	篠原通裕	山下淑子	深瀬優子	木村邦憲	宮尾玲	須崎悦子	川畑勝弘	堀航大	根岸操
46	富士見市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
54	令和8年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
65	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
議7	再審開始決定に対する検察官の抗告を禁止する法改正を求める意見書の提出について	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議8	国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	議長	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
議9	物価高騰対策として緊急に消費税減税を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×
議10	イラン情勢による物価高・資材不足から暮らしと営業を守るための緊急対策を求める意見書の提出について	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
議11	防衛装備移転三原則の5類型制限撤廃の撤回を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
議12	高額療養費制度の見直しを求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×

※表中、(国)は無会派(国民民主党)、(立)は無会派(立憲)、(維)は無会派(日本維新の会)を省略し表記しています。
※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。
※議長賛否の表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

6月定例会 議案審議報告

議案第46号
富士見市税条例の一部を改正する条例の制定について（賛成多数可決）
地方税法等の一部改正等に伴い、富士見市税条例の一部を改正するものです。
＜主な内容＞
・公益信託に関する法律の改正により新たな公益信託制度が創設されたことに伴い寄附金税額控除に係る規定を整備する。〔令和9年1月1日施行〕
・公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務の範囲に伴う規定を整備する。〔令和9年1月1日施行〕
・物価上昇分を考慮するため、固定資産税の家屋及び償却資産に係る免税点が改正されたことに伴い規定を整備する。〔令和9年4月1日施行〕

議案第53号
令和8年度富士見市一般会計補正予算（第1号）（全会一致可決）
既定の予算に3億3,535万2,000円を増額し、予算の総額を468億458万円とするものです。

＜主な内容と金額＞
・遺贈に伴い、まちづくり寄附基金への積立てを増額するための補正 [8,859万4,000円]
・国民健康保険特別会計予算の補正に伴い、同特別会計への繰出金を減額するための補正 [△6,902万8,000円]
・子ども・子育て支援納付金制度の創設に伴い、保険基盤安定繰出金を増額するための補正 [1,170万6,000円]
・平成25年生活扶助基準改定にかかる最高裁判決を踏まえ、生活保護費を追加給付するための補正 [2億5,721万8,000円]

議案第59号
工事変更請負契約の締結について〔富士見市民文化会館キラリふじみ大規模改修建築工事〕（全会一致可決）
＜請負金額＞
変更前…5億5,438万9,000円
変更後…5億7,976万2,293円
(2,537万3,293円の増額)
＜請負業者＞
斎藤工業株式会社埼玉西営業所

議案第60号
工事変更請負契約の締結について〔富士見市民文化会館キラリふじみ大規模改修電気設備工事〕（全会一致可決）
＜請負金額＞
変更前…2億5,026万7,600円
変更後…2億7,286万2,949円
(2,259万5,349円の増額)
＜請負業者＞
株式会社八洲電業社

議案第61号
工事変更請負契約の締結について〔富士見市民文化会館キラリふじみ大規模改修機械設備工事〕（全会一致可決）
＜請負金額＞
変更前…2億7,662万80円
変更後…2億9,071万6,177円
(1,409万6,097円の増額)
＜請負業者＞
株式会社茂田工業所

議案第62号
富士見市固定資産評価員の選任について（全会一致同意）
市職員の令和8年4月1日付人事異動に

伴い、^{つちやくにかず}土屋邦和氏を選任することに同意したものです。

諮問第2号
人権擁護委員の推薦について（全会一致同意）

令和8年9月30日で任期満了となる^{いのうえきようこ}井上恭子氏を、再び推薦することに同意したものです。

議員研修会を行いました

令和8年5月21日、本市の職員の方を講師として、「情報セキュリティポリシー」をテーマとした研修会を行いました。この研修会では、情報資産を守るための方針、体制、対策等を学び、本市対策基準の内容や、実施手順の例などについて説明を受けました。

